

## 1. 会議の概要

**名称:**

SPIE Photonics West 2015

**主催/共催機関:**

SPIE

**開催場所:**

The Moscone Center, San Francisco, California, United States

**日時:**

7-12, February, 2015

**発表件数 (oral + poster) :**

4,700

**会議概要 (歴史・セッション構成など) :**

相変化記録研究会シンポジウムは、1990年の第1回(岩手県・盛岡)をスタートに本年で23回目を迎えることになりました。本シンポジウムは、相変化方式の記録に関する結晶化機構、記録材料、構造、装置、および応用などについて各年度における相変化記録技術進展の総まとめの議論の機会です。また相変化研究の発端である相変化不揮発メモリ(Ovonic memory や PRAM)をはじめとする広範な相変化現象を視野に入れています。(http://www4.airnet.ne.jp/jpcos/sub1.html より引用。)

## 2. 発表内容

**発表者名:**

林 修平 (Shuhei Hayashi)

**Title:**

“Multi-functional optical signal processing using optical spectrum control circuit”  
(9365-45)

**発表概要:**

ポスター発表にて、光スペクトル制御回路による多機能光信号処理について発表した。

**反響と感想:**

多分野の人が参加する会議であった為、学内発表や研究室内ではされないようなご質問をいただき、どの部分が伝わりにくいのかなどのポイントが明確にすることができました。また、ポスターの作り方も十人十色で拝見するだけでも参考になり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。